

3学期 スタートです

53日にわたる3学期のスタートです。2学期最後の学年集会で、何人もの学級委員が述べていた「3年生0学期」の始まりでもあります。

1・2学期の活動・学習を基礎として、より発展させていく学期にしましょう。

3 days職場体験学習の総まとめとしてのディベートが近づいてきました。「収入が少なくてもやりたい仕事をやるべきである」というテーマに対して、肯定・否定に分かれて議論を戦わせますが、ディベートに向けての冬休み中の準備は大丈夫でしょうか。どんな議論がなされるか楽しみです。

この学期は3年生にとって北中卒業後の進路を決めていくときです。3年生がどんな動きをしているのかにも関心を持って臨むと良いでしょう。



1年後の君たちの姿と重なります。2月には、高校の先生をお招きして「出前授業」を行います。高校ではどんなことを学ぶのかを体験する機会です。3年生の1年間の「進路選択・決定」は多くの人にとって初めての経験となるでしょう。中学校生活に希望と不安を持ちながらも小学校卒業・北中学校入学とは大きく異なります。「選択」するためには、中学校卒業後の学ぶ制度などの知識や、卒業後にはどのような進路先があるのかを、「知識」として学び・理解しておくことが必要です。自分の進む先にはどのような可能性が広がっているのかわからないと、進む道を切り拓くことができません。自分の進む道をつくる時に、自分の前にいろいろな道をつくることのできる広野を切り拓いているのか、1本の道しかつくることのできないでいるのかでは大きな違いになります。

優れた日本映画に贈られる賞に日本アカデミー賞があります。その中には賞がいくつもありますが、「母と暮らせば」の二宮和也さんが主演男優賞を受賞しました。賞の中に助演男優賞というのがあります。映画は主役だけがいてできるものではありません。それを支える人たち、映画で言えば助演などがいて、一つの映画を創り出してい



ます。3月の卒業式の主役は3年生です。主役だけで卒業式を創りあげることにはできません。準備も含めてそれを支える2年生の力が必要です。

ホップ・ステップ・ジャンプの3学期です。中学校3年間でいうならば、来年度大きくジャンプできるような力をたくわえる2年生3学期です。

さあ、3年生0学期のスタートです。

1月

<p>11 発育測定</p> <p>12 課題テスト 給食開始</p> <p>18 ディベート予選</p> <p>22 私立高校 受験中心日</p> <p>23 専門委員会 *2年生が進行 することになります</p>	<p>1 2年生出前授業</p> <p>3 千葉公立前期出願</p> <p>9 専門委員会</p> <p>13 千葉前期入試</p> <p>20 埼玉公立出願</p> <p>22 東京 班別 行動</p> <p>23 千葉後期 出願</p> <p>23 埼玉志願先 変更</p>
--	---

新年明けまして
おめでとうございます
本年もよろしく
お願いいたします

平成二十九年正月
二学年職員一同

<p>2 埼玉公立学力検査</p> <p>3 " 面接・実技検査</p> <p>6 専門委員会</p> <p>7 千葉公立発表</p> <p>9 卒業を祝う会</p> <p>10 埼玉公立発表</p> <p>15 卒業式</p> <p>17 保護者会</p> <p>21 給食終了</p> <p>24 終了式</p>	
--	--

1/8 三郷市消防出初め式に参加してきました

篠田朱里 井上優耶 上岡桜子
中山翼 福澤奈々美 武藤歩
熊谷依風 染谷保乃歌

